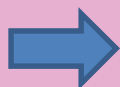


# 富山シャクヤクのブランド化推進事業

H24年度～ センター内圃場の230品種のシャクヤクの中から、薬用として有用な切り花用品種「春の粧」を「富山ブランドシャクヤク」を選定し、栽培を普及している。



R4年秋に農家実生産株が初収穫され、R5年春に初出荷された。今後、さらなる栽培普及を進めるために、以下の研究を進めている。

## 品質保証及び安定供給体制の確立

**目的** 「春の粧」の品質の高さを保証し、安定供給するための体制を構築する。

**研究計画  
R5～**

毎年秋にセンター内圃場及び栽培農家圃場において収穫されるシャクヤクの生根収量及び有効成分分析を行い、データを集積し、今後の農家への栽培指導に活かす。

また、栽培・加工の工程の中で重要な管理項目を設定する。



春の粧

## 安定生産に向けた肥培管理方法の検討

**目的** 「春の粧」の栽培普及のために、収量と品質の高位安定が得られ、かつ作業の省力化が考慮された普及技術を確認する。

**これまでの  
成果**

基本的な栽培方法はほぼ解明、追肥量の検討等により、単収 3t/10a が可能

**研究計画  
R5～7**

生育・収量調査による施肥量等の検証、液肥供給システムによる施肥等、省力的な技術について、現場への普及に参考となる事例を調査



生産者の栽培圃場

# 富山シャクヤクのブランド化推進事業

## 実生産規模乾燥調製法の効率化に関する検討

### 目的

「春の粧」を農家が乾燥して出荷できる体制整備のため、実生産規模乾燥調製法を効率的な方法へ改良する。

### これまでの成果

効率良く均一な乾燥を目指して乾燥試験を実施し、生薬サンプルを品質評価（成分、外観等）

H27～29: 平型乾燥機を用いた乾燥調製法を確立

H30: カットして乾燥することにより、品質に影響なく乾燥効率を向上

H31～R4: 自然乾燥と機械乾燥を組み合わせた方法を検討

### 研究計画 R5

生産農家の施設を利用した低コスト乾燥法の確立

平型乾燥機による  
シャクヤクの乾燥



生産者施設における網皿(せいろ)での乾燥試験状況

## 成分分析

### 目的

成分分析により「春の粧」の品質を保証し、栽培及び販売の促進さらにブランド化の推進に寄与する。

### 研究計画 R5

① 上記各試験サンプルの成分分析を行う。

② 一部サンプルについて日局(全項目)を実施し、日局品としての品質を確認する。

・生薬の性状・純度試験(重金属)(ヒ素)・灰分・確認試験(呈色)(TLC)・乾燥減量・酸不溶性灰分